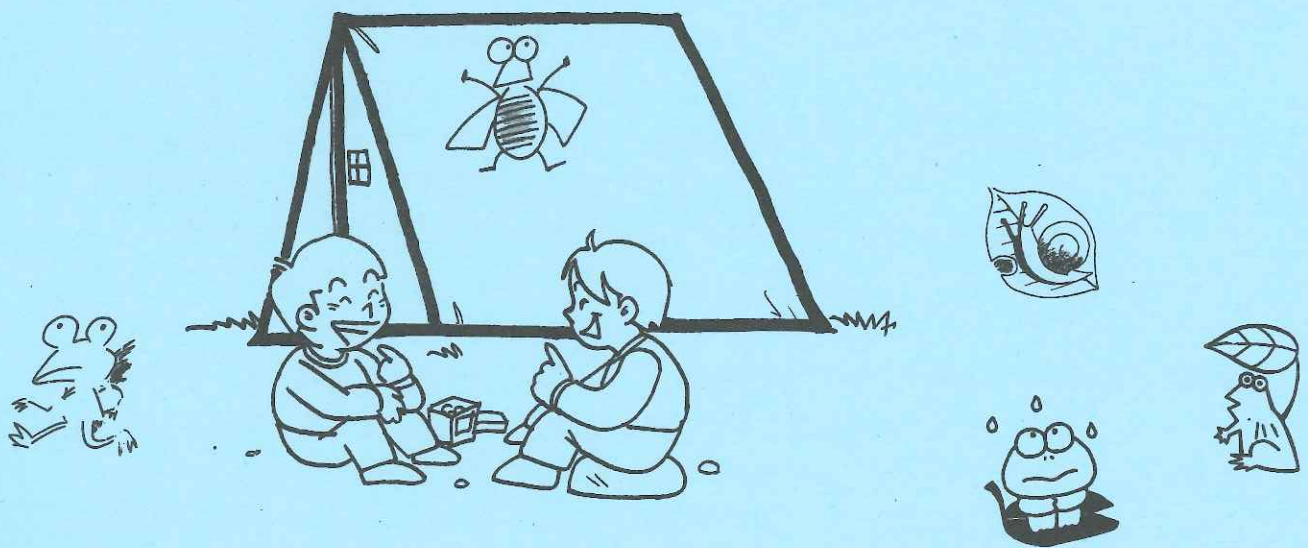


ことばの輪! こころの輪!

県失語連 会 報

< 第 3 1 号 3 0 年 7 月 >



神奈川県失語症友の会連絡協議会

< 御 挨拶 >

県 失 語 連
代 表 駒 村 利 夫

会員の皆様、家族の皆さん、猛暑になっています。当分天気予報は猛暑になると言っていますが、体には十二分に気を付けて下さい。

6月28日に関東甲信越地方が気象庁から梅雨が明けた発表が有りました。6月中に梅雨が明けたという事が気象庁が始まって以来初めてです。

6月18日午前7時58分頃に大阪北部地震で死者5人、負傷者400人を超えました。交通渋滞も起きています。日本はあちら、こちらで地震が頻繁に起きています。地震を少なきしたい物です。

県の失語連の総会は、5月26日午後13時から鎌倉福祉センターに開催され、29年度の活動報告、平成29年度決算報告、平成30年度活動方針(案)、平成30年度予算(案)等に執行部から提案され、議論の末満場一致で可決されました。今年の一年間は活動方針案で活動したいと思います。

総会には会員、家族、アドバイザー、ボランティアが17名が参加されました。総会に参加された皆さん大変有難う御座いました。

今年の神奈川県失語連の交流・懇親会は、まだ、場所、期日は、決まっていますが決まり次第皆さんにご報告します。昨年度の交流・懇親会、は11月3日(金)、13、30分から言喜の会の会場を移して行まいました。県の運営委員会から10名の会員が出席して傍聴して行われました。言喜の会は大勢のボランティアが出て驚きました。

今年も日時はまだ判りませんが茅ヶ崎リハビリテーション専門学校において、「失語症!ふれ合おう」計画して実地する予定です。

今年も第3回目で、茅ヶ崎リハビリテーションの専門期日と時間が分かり次第、会員の皆様にご報告します。専門学校でやりたいと思います。

昨年度の「失語症を知ろう!ふれ合おう」は9月30日(土)13、30分から茅ヶ崎リハビリテーション専門学校で開催されました。学校の御協力を受けました。会員、家族、アドバイザー、ボランティアの参加者は14名でした。

最少は5名の会員や家族から、60人の生徒の前で失語連から失語症になった現状や病気になった時を話をしました。60名の前で話をするのは勇気がいります。

恒吉先生学校との話し合いをやって頂き有難う御座いました。今年も学校との交流会をやりたいとの話でした。恒吉先生宜しくお願ひします。付き添いに行った山口先生、ボランティアに落合さん有難う御座いました。

神奈川県失語症は、発足当時から会や会員は少なくなっていますが、元気でやっています。4名のアドバイザーの先生の助けを借りながら、また、ボランティアの助けを借りながら、平成30年度発足して4ヶ月になりましたが、役員一同は今まで以上に頑張ります。

以上

< 相模原失語症友の会

大堀さんの御挨拶 >

相模原失語症友の会の前会長大堀さんから、現会長の蔭山さんに変わりました。
県失語連友の会連絡協議会の皆様へ、書面で連絡が有りましたので総会の席で古山さんに読んで頂きました。総会の席で読んで頂いた大堀さんのお挨拶を会報で載せます。

県失語症友の会連絡協議会の皆様へ

相模原失語症友の会前会長 大堀です。

平成 30 年 5 月 17 日相模原失語症友の会の総会がありまして、今回から蔭山誠人氏が会長を務める事となりました。

小生は平成 27 年 11 月脊柱管狭窄症にかかりまして、県失語連の会長 駒村氏及び皆様には迷惑をお掛けして申し訳ございませんでした。

アドバイザーとして来ていただきました、さがみりハビリテーション病院の市川科長、山口 ST、佐々城 ST はご結婚されて伏屋 ST、この会は先生方のおっしゃる通りホームページを作っていただきました。去年、言喜の会にお会いした恒吉先生、会のこと宜しく願います

おおよそ 20 年余り横浜失語症友の会連絡協議会、県失語症友の会連絡協議会へと関わりを持たせて頂いた皆様には心より感謝申し上げます。これからも益々のご活躍、会の発展をお祈り申し上げます

大堀孝章

県失語連 H30 年度《総会》に参加して

大和言語《さくらの会》

久保島 好之

小生は、県失語連の一員に加えて戴き、末席を汚す身として早 13 年になります。今日迄、沢山の恩恵を蒙っておりますが、何一つも恩返しをしておりませんので誠に申し訳ございません。内心忸怩たる思いです。

そんな中で、やがて来るお別れ=退会を思うと、寂しさが込み上げてきます。心残りは、10年来の懸案事項である友の会の脱会を含め、会員の退会及び総会、交流・懇親会へ参加される会員が年々、少なくなってきた事であります。因みに、平成 23 年 7 月に頂戴した第 17 号の『会報』を紐解くと、福岡代表は、平成 6 年に旗上げ時の友の会の数は 18 であったが、現在は、12 に減っております。更に、ここ 2、3 年前より、総会、交流会、懇親会に参加させている会員の方々が減少して参りました。と述べられております。

翻って、3 年前の 7 月に頂戴した第 25 号の会報で述べられている駒村代表のお言葉を今でも、心に重く刻みつけています。

代表の言葉をその俣、読ませて戴きます。

『鎌倉和楽会も創立 20 年もたちましたけど、創立当時は 20 人位がいましたけど、その後、10 年過ぎると会員が 1 人減り、2 人減り段々少なくなっています。

鎌倉和楽会ばかりではないのです。増えている会もあります。その友の会は一部です。

現在の県失語連の友の会は 9 つであります。私が県失語連に入った時は、14 の友の会があったのですが、寂しくなっています』と仰っています。

このお言葉を読む度に、心を痛めます。

『1 人でも多く、参加出来る様に運営会委員会も努力します』の力強いお言葉に救われます。

幸いにも、《ホームページ》のお蔭で新会員が誕生されておることを伺っています。

《ホームページ》を携えて、願わくは、厚木、平塚、伊勢原、綾瀬、海老名市の友の会に呼び掛けられ、県失語連に入会されることを希っています。

そんな中で、県失語連は、ご存知の様に来年は 25 周年を迎えます。

またとない絶好の機会と思しますので、『25 周年記念誌』の創刊を希望します。

県失語連を立ち上げられた皆様の想いを始め、今日迄歩んでこられた県失語連のヒストリーに皆様のそれぞれの人生の一端を重ねての『記念誌=栞』の創刊を希望します。

思い出に残る掛け替えのない共有財産として、そして、後に続く後輩たちの為にも遺したいと希望しています。

そして、『25 周年記念誌』を活用し、同時に、《ホームページ》に載せることによって、私達が置かれている実情を一般市民や行政機関の皆様の理解が一層高まると思います。

やがて、懸案事項である新しい『友の会』と『新会員』が、一人でも多くなってくれることを願っています。

神奈川県失語症友の会連絡協議会のみなさんへ

信夫 晶子 (しのぶ あきこ)

みなさん、どうも初めまして！私は湘南鎌倉病院で言語聴覚士 (ST) をしています。勤務して4年目です。今年より「和楽の会」と鶴沼にある「亀吉」での失語症当事者会に参加させてもらっています。これからこの場を借りて、①私が友の会に参加したきっかけ②私がどうしてSTになったか？ この2点についてお伝えしたいと思います。

①私が友の会に参加したきっかけ

私が勤務する病院はいわゆる「急性期」の病院です。病気発症後にすぐに入院する病院です。急性期病院ではなによりも治療を優先します。平均在院日数は約1週間と短く、それ以降もリハビリが必要な患者様は回復期病院に転院されます。もちろん失語症の患者様もいらっしゃいます。私が日々患者様と接して疑問に思ったことは、「失語症の患者様は自宅に戻った後はどう過ごされているのだろう」という点でした。皆さんの生の声を聞きたい。これが友の会へ参加のきっかけです。

② 私がどうしてSTになったか？

STになった理由はいくつかあります。その中でも「父親の死」と「母の病気」が大きなきっかけになった様に思います。私は大学入学を期に金沢より上京。その後は東京で就職したため、ずっと両親と離れて暮らしていました。我が家の家訓は「自分の得意なことや好きな道を行け」でした。ところが私は上京しても、夢らしい夢も就きたい職業もわからないままでした。それでも卒業後に就いた仕事は楽しく、毎日は充実していました。呼吸器疾患で入退院を繰り返していた父が亡くなったのは、2011年でした。ちょうど東北大震災があった年です。父の葬式後しばらくして、もともと脳出血があった母がてんかん発作を起こし認知症が進行し徐々に意思疎通が図りづらくなりました。嚥下障害のため胃瘻も造設しました。その頃から、なぜか私はあの家訓が気になり「自分が本当にやりたいことは何だろう？」と考えるようになりました。

そこで、採用の仕事で関わったことのある「言語聴覚士」がふと頭に浮かびました。茅ヶ崎に2年で卒業できる専門学校を見つけ受験を決意。定期貯金を崩し、仕事を退職し、翌年2013年に茅ヶ崎リハビリテーション専門学校に入学しました。その当時、私は43歳。まさに「40の手習い」です。20代の若者たちと一緒に机を並べ勉強を始めました。2年生のなったばかりの頃、母が亡くなりました。

今、STとして働くことができたのは、亡くなった両親が背中を押してくれたからだと思います。今は、二人が天国から見守ってもらえることを願うばかりです。

最後になりましたが、皆様のお手伝いできることを本当に光栄に思います。微力ですが頑張りますので、引き続きお付き合いのほどよろしくお願い致します。

創刊 1995年10月5日

鎌倉和楽会 だより

失語症友の会

発行者：会長：駒村利夫

〒247-0065 鎌倉市上町屋801大船ダイヤハイツ131 ☎ 0467-46-2626

第260回 定例会 (敬称略)

日時：平成30年7月3日 (火) 9時30～12時00

場所：鎌倉福祉センター (地区社協活動室)

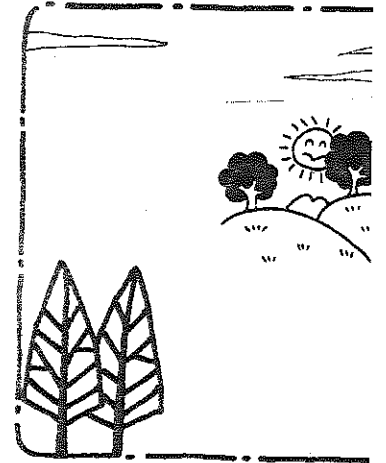
参加者：駒村、茂木、

家族：茂木、

欠席：

先生：鎌倉市の渡邊保健師さん、

司会者：駒村



< 会長挨拶 >

お早う御座います。今年も6月8日に関東地方は梅雨に入りました。当分ははじめじめして嫌な天気が続きそうです。梅雨が明けたら真夏日になり、猛暑になります。今年の夏は天気予報どうなるのでしょうか。猛暑になるのではないですか。これからは一日一日暑くなって行きます。体には十二分気を付けて下さい。今日の先生は鎌倉市の渡邊保健師さんです。体の事も聞いて下さい。今日の司会が阿部さんですが、退院したのですが、むくみが出ているので、今日は和楽会を休むと言う連絡が有りました。早く治して和楽会に出て来て下さい。今日は駒村が司会者をやります。宜しくお願ひします。

< 近況報告 >

駒村さん、今年の3月31日に廃止された行った、ディサービス三喜は疲れなかったけど。4月1日から行ったアシスタンスは体が疲れます。

三喜に行っていた時は、理学療法士が10分～15分体を揉んでもらいます。その他は自分は肩の温めと足のマッサージと体の温めと、脳トレをやっていました。その他は何もやっていなかったのです。

他の機械は一杯ありました。強制ではなかったです。他の時間は新聞を読んだり、木曜日に発売する週刊文春が読んでいました。体は疲れなれ無かったです。

アシスタンスは全体体操が終わると、足の運動をやります。脳トレは一つするのは精一杯です。

疲れた分体を使っているのだと思います。これは本当のディサービスだと思います。

茂木さん、サーカーを見えています。

ほとんど全部見えています。

4年一度なのでメンバーも変わります。しかし、日本は余りメンバーが変わりません

外国の方変化が激しいです。

日本は、前から強いメンバーがかなり残り、新しいメンバーが少ない気がします。いい意味でも世代交代が必要だと思います。

これから若い選手の活躍が楽しみです。



<フレイル>

渡辺保健師さんにお教えて頂きました

あなたは大丈夫? 「フレイル」セルフチェック

- 、最近体重減った (1年間で2~3KG程度)
- 、疲れやすくなった。
- 、買い物でペットボトル(2kg程度)などを運のが困難になった(筋力低下)
- 、横断歩道で青信号の間に渡るのが難しい
- 、外出する機会が減った(身体の活動性の低下)



3つ以上は当てはまるとフレイル、

1~2つ当てはまるとフレイル予備群の可能性がります。

フレイルとは病名ではなく、筋力や活力が低下し、健康障害を起こしやすい状態を表す言葉です。

- 、暑くなって来ましたので、8月7日の定例会の後に、暑気払いを同じ場所で開く予定でしたが、団体活動室が使えないので、12時から14時まで地区社協活動室に移ってやります。場所を確保してきました。濱田さんも出席して下さいと、7/3日に電話に伝へたら。病院に行くに行ったので欠席します。

- 、福祉当事者団体等助成金の交付について7/4~6日 30,000円、茂木さんに頂き行ってもらいます。

- ☆、阿部さん怪我を早く治して和楽会に出て来て下さい。全員に心配しています。8月の暑気払いぜひ参加して下さい。

- ☆、信夫先生は7/3に和楽会に出席をするために、休みを取ったのですが体の調子が悪く欠席したそうです。

- ☆、○、暑くなって来ますから体には気を付けて下さい。

- ☆、☆、8月の定例会は7日(火)団体活動室、司会は阿部さんです。先生はさがみりハピリテションの恒吉先生です。12時から地区社協活動室に移動して、暑気払いをやります。



藤沢言語友の会通信

第347号定例会

平成30年6月17日

平成30年6月17日(日)第347回藤沢言語友の会定例会を藤沢市役所新庁舎5階第1会議室で開催されました。

今回は新庁舎での開催は2回目です。初めての方もおりました。梅雨の合間の開催となりました。

本日の参加者は会員9名、家族3名、ST 大塚先生、音楽の吉野先生、ボランティア 武井さん、見学者、ST 太田さん、茅ヶ崎リハ学生、安里さん、枅竹さん、水口さん、増井さん、事務局から小川の合計20名の参加です。

司会は板井さんが勤めました。

始める前に見学者の自己紹介：安里、枅竹、水口、増井、茅ヶ崎リハの1年生です。

STの大田先生

自己紹介：近況報告：テーマ 指導 大塚先生 アシスト 大田先生

テーマ：好きな肉料理

田内さん**バス停で見たことがあると思ったら小倉さんだった。二人で一緒に来ました。

5月20日銀座ライオンビルにて会社の友人達50名が集まった懇談会に出席しました。

6月1日昭和23年小学校卒業のクラス会が東新橋カレッタ汐留ビル46階にて開かれた83歳になった8名が集まりました。クラスメイトは62名いたんですけどね！

テーマ：好きな肉は何かと聞かれると牛、と鶏だと答えます。肉と言えばステーキで、ステーキと言えば牛です。やっぱり肉の柔らかさとジューシーさでは牛肉に勝るともはないと思います。

小倉さん**週3回のデイサービスはいずれも半日ですが楽しみです。

体のリハビリ2回、言葉のリハビリ1回休まず通っています。

テーマ：トンカツが大好きです。家族はヒレが好きですが、私はロース。焼き鳥も好きです。市販のものでも好き、鶏皮のたれが好き。お酒はずうと呑んでいません。

山上さん**友の会には7年前入会、現在89歳です。脳梗塞で言語障害。(増井学生コメントお喋り上手)

大相撲春場所は鶴竜が白鵬に勝利、優勝面白かった。

オリンピック、フィギュアの羽生選手が国民栄誉賞を受賞する。
北朝鮮とアメリカ対話、日本は蚊帳の外、拉致問題は日本が頑張らないと
思った。

庭の琵琶の実がカラスに全て食べられました、油断していました。

テーマ：すき焼きをちょこちょこ、肉じゃがを食べています。

茂木(直)さん*もうすぐ73歳、昭和19年生まれです。静岡県出身です。

赤ちゃんのころ、地震があったけど覚えているような気がします。

テーマ：好きな肉料理 すき焼き、ステーキ、ハンバーグ、焼肉、肉団子、
鍋物、酢豚、しゃぶしゃぶ、鶏のから揚げ、ホイコーロー、生姜焼き、
ローストビーフ、鯨、肉と野菜味噌炒め、以上です。

畑さん***5月7日より1週間小田原の佐伯眼科クリニックに入院して白内障の手術をしました。現在も毎週通院しています、目は良く見えるようになりました。

今度は足が痛くなり立ち上がる事も出来なくなってしまい、藤沢徳洲会病院で見てもらったところ、背骨が曲がり筋肉痛、歩き方が悪く痛めている、補装具の中敷を加工してもらい、激痛はなくなりましたが、しばらく通院リハビリが必要なようです。

テーマ：好きな肉料理

柔らかい和牛が好きです、アメリカビーフのような赤身の肉はあまり好きでは有りません、料理としてはすき焼きと柔らかいビーフすてーきです、普段は小食ですが、すき焼きなら200グラム位食べてしまいます。

松本さん**こんにちは松本です。

病気になって13年半身不随です。

亀吉のデイケアの内装工事が完成間近。工事中は近くの公園や鎌倉山へマイクロボスに乗ってでかけたり楽しかった。

市役所で無料でヘルプマークを配っております(障がい福祉課)当事者が行く、名前、病名、緊急連絡先記載。

5月26日は小川さんの車で神奈川県失語症總會へ、結成25周年記念して、後輩に残せる記念誌を作ればとの意見がありましたが、現実的には作れないと思い断念しました。

テーマ：好きな肉料理 中華料理、酢豚。

カンガルー肉、オーストラリアでは一般的に売られているそうです、味はクセがなく赤身なのに柔らかく美味しかった。

早貸さん**毎日近くの新林公園に行っております、朝5時30分ころから散歩している。メインの日課です。

病気後、病気の話はしないようにしている、新庁舎で会場が移り少し遠

くなった。

マンション改修工事の音がうるさかったが、解放された。

鶴巻温泉病院から週1回訪問STが来ている。詩吟は月2回しています

テーマ：週3回肉を食べる。鶏肉は苦手。牛と豚は好き。

豚肉 野菜炒め、豚シャブ、豚汁、トンカツ、焼肉、

牛肉 ステーキ、焼肉、ハンバーグ、料理は妻が作ってくれる、とても美味しいです。

板井さん**庭のユリが黄色、紅色と鮮やか、ナデシコも綺麗咲いています。

本日持参した版画で野あざみを刷りました、3ヶ月かかりました。

6色刷り紫と緑の綺麗な色を出すのに苦労しました。

テーマ：牛丼が好き。牛、たまねぎ、ねぎ、えのき、小松菜を炒める、酒、みりん、しょうゆ、しょうが、調味料を加える。ご飯の盛ってその上に具を乗せて食べると美味しいです。

楽しい音楽会

指導

吉野先生

6月にちなんで

- 1、御嫁においで：皆さんで2日合唱
- 2、花嫁人形さん
- 3、雨傘唐傘 フルトで「びよんびよん」音の出る棒を使う、唄う。
- 4、おたまじゃくし「手の指を使いながら唄う」
- 5、雨に咲く花 輪唱
- 6、バラが咲いた「鉄筋を使い、色のシールを鉄筋に貼ってあり歌詞の色に対応してたたく
- 7、有楽町で逢いましょう「歌詞の番号にあわせて演奏、合唱」

書き取り：

指導

お手本

武井さん

ろくがつ い きょうと てら はんげしょうさら さ

六月に入り京都の寺で半夏生沙羅が咲いて

とくべつこうかい

特別公開しているという。

言語訓練ゲーム

指導

大塚先生

前回「神奈川県失語症向け意思疎通支援者養成講座」合同実習協力をお願い

依頼の説明が露木先生のあり、皆さん開催日での協力を要衝しました。露木先生、大塚先生は前面協力するそうです。

今回は大塚先生から前回休みと方がいたので再度説明がありまして、皆さん了承
8月、9月、10月、1月の定例会に2名程度受け入れ、会員2名協力することになりました。

連絡事項：その他

- 1、次回は第348回定例会平成30年7月15日13:00~16:30
会場：藤沢市役所 新庁舎5階 会議室
司会者は畑さんお願いいたします。テーマ：七夕願いこと、思い出
発表のメモ宜しくお願いします。

7月の定例会のお知らせ

日時：平成30年7月15日（日）13:00~16:30
会場：藤沢市役所 新庁舎 5階 会議室
内容：自己紹介：近況報告：テーマ：七夕願いこと：思い出
楽しい音楽会
書き取り
休憩
一口健康メモ
言語訓練ゲーム
連絡事項その他

発行先：〒251-0058 藤沢市本町 2-4-25

発行責任者：会長 松本 正幸

〒252-0806 藤沢市土棚 674-3

電話・FAX 0466-43-5502

事務局：記録：増井学生：編集：小川 浩

創刊：平成元年1月

発行日：平成30年6月17日 第347号

毎月取り組んでいる書き取り (練習無作品)

別半夏六月
公夏生に
沙羅舞が
咲都の
寺で

山上さん作

別半夏六月
公夏生に
沙羅舞が
咲都の
寺で

板井さん作

別半夏六月
公夏生に
沙羅舞が
咲都の
寺で

小倉さん作

別半夏六月
公夏生に
沙羅舞が
咲都の
寺で

松本さん作

別半夏六月
公夏生に
沙羅舞が
咲都の
寺で

手本 指導 武井さん

毎月取り組んでいる書き取り (練習無作品)

六月半夏に
別公閑生に
入して羅り
京都の寺で
いいて特

田内さん作

六月半夏に
別公閑生に
入して羅り
京都の寺で
いいて特

早袋さん作

六月半夏に
別公閑生に
入して羅り
京都の寺で
いいて特

茂木(西)さん作

六月半夏に
別公閑生に
入して羅り
京都の寺で
いいて特

安里学生作

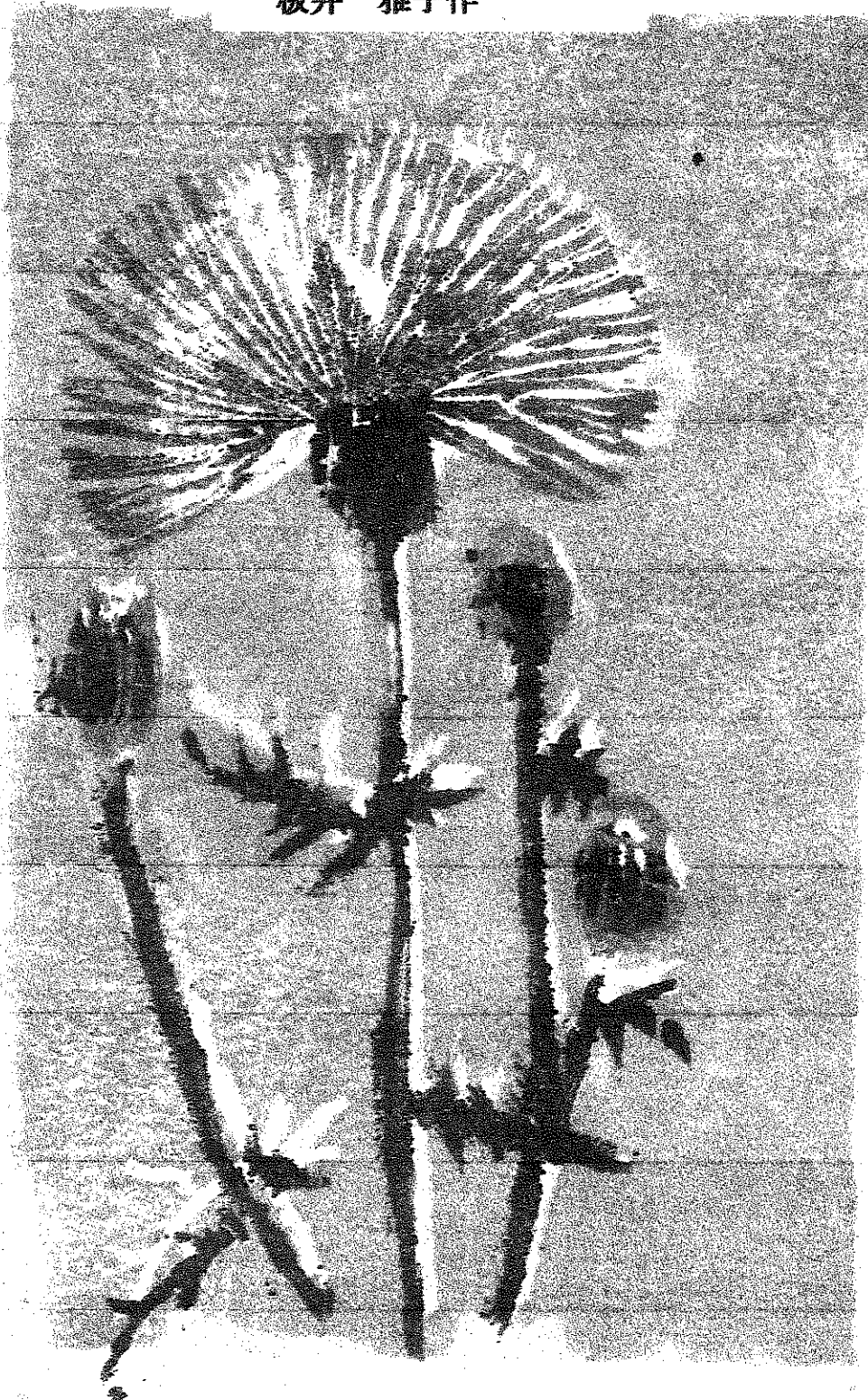
六月半夏に
別公閑生に
入して羅り
京都の寺で
いいて特

増井学生作

藤沢言語友の会会員作品

版画「野あざみ」

板井 雅子作



大和言語さくらの会だより

第 516 定例会

日 時 : 平成 30 年 6 月 2 日 (土) 天気(晴れ) 司会 阿部・ 記録 三輪

場 所 : 保健福祉センター4F 視聴覚室

参加者 : 25 名

会 員 : 阿部・矢萩・宮川・関谷・所・南・池田・三輪・久保島・菊池・宮原・

ボランティア: 浅川・富井

家 族 : 三輪・矢萩・所

学 生 : 茅ヶ崎リハビリテーション専門学校より、言語聴覚士をめざしている学生 9 名参加。

見学者 : 生田喜美枝・大和市中心林間西 5-21-9 (080-1114-4888) しっかり話している。

★ 内 容

1、ラジオ体操

2、宮川会長より

本日は、茅ヶ崎リハビリテーション専門学校の学生さん 9 名が、勉強の為お見えです。

会員の方々と向い合せに座って話す機会を作りましょう。自由に話して下さい。

3、自己紹介(会員)

- ・宮川会長・私は S62 年 9/20、40 歳の時交通事故に遭いました。夫は半年前に亡くなり、子供 3 人を抱えて途方に暮れる状況でした。徳洲会病院に入院してリハビリも始まりましたが、自分自身のことが何が何だかわからず、言葉、文字、会話もしばらくは難しかった。今も耳が聞こえにくいため、大きな声で話して下さい。
- ・菊池さん・脳梗塞で言葉が出にくいため話すことが苦手です。
- ・関谷さん・同じく脳梗塞で会話が苦手です。声も小さいので聞き取りにくかった。
- ・久保島さん・75 才、脳梗塞を発症してから 12 年になる。引きこもりの人生を送っていたが ST の先生と仲間に助けられた。ST の先生のご指導は忘れる事が出来ない。23 年前の親子の会話を思い出した。普通の「もし」と云ったのがっかりした。この親にしてこの子あり、と云うことわざがあり学生の頃あまり勉強をしてなかったので。。。。。
質問 1、ST になろうとしたきっかけは何ですか？
質問 2、理想の ST はどう云うものか？ 立派な ST になる事を祈る。失語症の方は発信が少ない。失語症の置かれている立場を理解してほしい。
- ・矢萩さん・78 才、平成 3 年、会社の帰り酔って桜ヶ丘駅の階段から転落し受傷した。東海大に運ばれ 2 週間後に気がついた。半年入院してリハビリ開始。考える事、アイデア、等自分の考えをまとめる事が苦手である。
- ・所 さん・75 才、56 才定年、66 才で退職。一生懸命やった。ここまで来て今は元気です。
- ・宮原さん・脳梗塞、12/25 お風呂から出るのが大変、身体を拭いて夫の所に行き「おかしいよ」と云ったがそのまま寝ておけと云われ、病院に行くのか行かないのか、その時は歩いていた。12/26 日大和市立病院に送られた。入院が決まったのは 12 時頃個室に入ったが一人で人が来てくれない。12/26~4/11 2 回目の脳梗塞になった。早くリハビリに移った方がいい。個室は一人で人が来てくれない。声が出なくて認知症と云われた。歌を歌ったら声が出るようになった。

- ・池田さん・28年5月脳梗塞、海老名総合病院に運ばれ、リハビリを開始、訪問リハビリを受ける。
言いたいことが言えない事がある。
- ・南さん・73才 2016年 脳梗塞 2017年ベットから起き上がって歩いた。2018年3/16座間
リハビリ・自宅2か月間誰も来なかった。さくらの会がある事を聞き、友達が宮川さん
に話してくれた。晃風園も何もやってくれない、STも笑っていた。
失語症を分かっている。人を見下す人たちも一杯いる。チャレンジしたい。
- ・阿部さん・13年脳梗塞
- ・三輪・・・失語症が重いので会話は理解できるが言葉にするのが難しいです。

5、学生さんの自己紹介

- ・石塚康平さん 鎌倉市
最初なので賑やかで聞こえにくく記載できなかった。
- ・藤木里美さん 新横浜
障害を持って生活している事は大変だと思う。
- ・小松央樹さん 本厚木
STになろうとしたきっかけは、介護士をしていて障害の方と接する中で、寄り添って
行く事が大切であると感じた為。
- ・伊藤圭祐さん 鎌倉市
2年間、回転すしで働いた。兄が介護士、母が施設で働いているので、STになりたい
と思った事がきっかけです。
- ・古谷朋也さん 鶴見区
大学の友人がどもりだった事もあり、患者さんの気持ちに寄り添いたいと思うから。
- ・楠見由果さん 大和市
チラシのデザインの仕事をしていたが、伝える事が難しい人に対してどう対応する
のか、STを目指したいと思った。
- ・江口雄太さん 保土ヶ谷区
出身は鳥取県。介護の仕事をしていたが、地域で支えるSTになりたい。
- ・上平（かみたい）祐樹さん 大和市
会社勤めをしていたが、きっかけは人にアプローチする仕事をしたいと思った。
知識は勿論、信頼してもらえるようなSTになりたい。
- ・鈴木裕人さん 小田原市
学校で勉強していた事を生かして、個々に愛情を注げる仕事をしたいと思った。

6、連絡事項

- ・近況報告（30年1月～6月）・・・次回6/16（土）定例会時に福地さんに提出して下さい。
《第31号平成30年7月》県失語連に「ことばの輪！こころの輪！」に掲載予定です。

次回 6/16（土）司会 阿部 ・書記 矢萩（F）
7/7 （土）司会 久保島 ・書記 三輪（F）
7/21（土）司会 久保島 ・書記 矢萩（F）

日時： 平成30年6月16日〔土〕 10時～12時 天気晴れ
 場所： 大和保健福祉センター 4階 視聴覚室
 司会： 阿部 書記 矢萩 (F)
 参加人数： 24名 (敬称略)
 会員： 16名 宮川、三輪、保田、久保島、矢萩、菊池、宮原、牟田口、阿部、所、赤澤、関谷、福峯
 講師： 2名 言語聴覚士 勝島先生 中野満貴 (みつぎ) 北里大学生 福地、佐藤、南
 ボランティア： 2名 富井、浅川
 家族： 4名 上村(三輪)、所、赤澤、矢萩

1. ラジオ体操
2. お口の体操 (一人ずつ)
3. 言語聴覚士 勝島先生

*中野さんの紹介クイズ

名前？ ①満貴 ②小百合 ③あかね 答 満貴
 ちなみの『あかね』さんは勝島先生のお名前です
 生まれは？ ①大阪 ②神奈川 ③北海道 答 神奈川 川崎市溝口
 好きなモノ ①オムライス ②しめさば ③お好み焼き 答お好み焼き
 嫌いな果物 ①バナナ ②りんご ③いちご 答バナナ
 趣味 ①スイミング ②登山 ③映画 答映画

*隣の人のインタビュー

他人紹介 ①氏名 ②住んでいるところ ③生まれ歳(干支) ④誕生日 ⑤趣味 ⑥好きな食べ物
 ペアになった人にインタビューしてインタビューした人に紹介してもらいました。

書記より すいません！お聞きするのに夢中で書留するのをすっかり忘れてしまいました。ごめんなさい

4・会長より

6月2日、茅ヶ崎の学生さんの参加で感想が寄せられて実際の事を教えて頂いてよかったと便りを頂きました
 今日見えた中野さんもまた来て頂けたら嬉しい！ですと話されました。

5・県連より

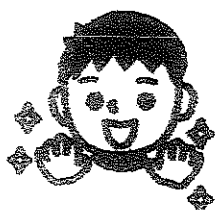
*5月26日 平成30年度の総会が鎌倉でありました。さくらの会から宮川、久保島、南、阿部 福地さんが
 参加されました。久保島さんより記念誌をだしたら・・・と提案されましたが7月に「心の輪」を出すので
 体調的がいっぱいなので・・・見合わせたいと言われていました。

*言葉の輪雑誌の原稿ありがとうございました。これから私(福地さん)『心の輪の』原稿にします。

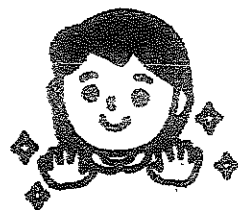
6・6月の誕生日の方。 関谷さん6/15 矢萩(F)6/2 おめでとう！

7・短文集 1ページと3ページ

次回 7月 司会久保島さん 書記 7/7三輪さん(F) 7/16 書記 矢萩(F)



大和言語さくらの会  近況報告 



【2018年6月16日(土)】 (敬称略) (記)福地

宮川里乃 私は一人暮らしになってから8年立ちます。人生は、時計の針と同じで一日があっという間に24時間、過ぎてしまいます。今の私は時間にゆとりを持って楽しく笑顔で!!と思っています。家のベランダでは大葉、三ツ葉が出来ています。落花生は花が咲いていますので土の中に実が出来ているかも。毎日の水やりが朝、夕大変ですが生きている物は人間と同じです。

阿部信夫 6月7日義父母、法要に、鳥取県内もとより「サンフランス」「神奈川」から義姉妹7名揃った。8日義父の生家近くのお寺で法要を行いました。私たちも含めて後期高齢者ばかり。今度は17回忌(母13回忌)みんな元気で暮しているか?.....

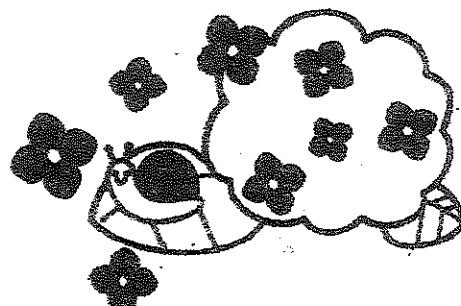
● 義妹が(案)岡山へ一泊旅 ●
岡山後楽園・岡山城・竹下夢二郷美術館。瀬戸内海に面した岡山県「牛窓」穏やかな気候風土。オリーブの樹が茂る丘陵、目前は大小の島々が浮かぶ海が広がり日本のエーゲ海(オーバー……な……)楽しかった一日を振り返るにはふさわしく落ち着いた雰囲気海を感じながら穏やかな時間を心ゆくまで。

法要、岡山の旅

米子の義兄姉に一泊、中国地区の一番高い山、大山(ダイセン、又は伯耆富士、ホウキフジ)も霧晴れよく見えました。帰途、羽田空港から出たら暑い……。いい旅でした。

矢萩慶一 自宅の北西庭があり、数種類の木が成長しています。5月末当たりから、二階の屋根に届く高いビワの木と実、梅の木根元3本、太さ長さ約(5cm×180cm実まだない)等、大きくなって。まずは、美味しいビワの実の高い枝に届くよう脚立(2m)を支え、ビワの枝をノコギリ切出し(1日午後3時間程)工夫始めた。3日(5/31、6/1、3)間、ビワの実ほぼ全数(約100個)を取出し、妻も努力し集めました。美味しさ楽しみです。その後6/5~10の期間ビワの木と梅の木の立木や枝葉を剪定した。1.剪定枝:「1束太さ30長さ50cm各各以内」6束。2.葉・枯葉・雑草:「透明・半透明の45L袋」6袋。尚、詳細は大和市の「家庭の資源とごみの分け方・出し方」に従っています。

牟田口文子 私は“がんばってる”さいちゅうです!





関谷久江

①4月下旬に九州、四国、京都に11日間の旅へ。

●義弟の7回忌で北九州へ、法要の後大分の友人宅で一泊、杵築市と隣の町の日出(ひじ)へ。城下町をゆっくり散策。北九州の姪の家に帰宅。

●姪の運転で小倉⇒松江をフェリーで往復。“坊ちゃんスタジアム”で姪の娘のソフトボール試合の応援、道後温泉などを見てまわりました。

●帰途、京都へ。本願寺など参拝、錦市場の人出に圧倒されました。

②5月は“いとこ会”が東京駅に隣接のホテルであり近況を語りあいました。

佐藤佳子

裂画の会、昨年5月入会。月2会(生涯学習センター改修工事・8月～3月)今年4月より再会で又、楽しくすごすことになりました。見合った作品の生地を探すのが一番大変ですが、頭をめぐらせるのも刺激になり、集中するのも楽しみです。

秋の展示会10月3日～7日桜ヶ丘生涯学習センター開催されますのでお時間ありましたらお寄り下さい。多分珍しいきれ絵です。

南 栄子

今年のお正月は第94・東京箱根駅伝で楽しい日々が過ぎました。大和の熊野神社で新年の太陽を昇るのを友達と見ました。

(1月と4月と6月)始めて、大和市障害者自立支援センターへも行きました。回りの人々のこと見て感じました。1年4ヶ月で受け入れることの大切を感じました。でも受けることの重要さをどうしたら良いのか今も判りません。

福地まゆみ

H30年度のスタート【ざま新春落語会1/13・座間ハーモニーホールに於いて】【2/10・3/10・4/14 ざま昼席落語会】に違い、<笑う門には福来る>と申しますが……。

3月になると<プロ野球・オープン戦>が始まります。※私は最上級の福岡ソフトバンク“フアン”。3/18オープン戦“ヤクルト対ソフトバンク”神宮球場に於いて、内野3塁側6列で観戦しました。6/5交流戦“ヤクルト対ソフトバンク”神宮球場に於いてピシター応援席で声を張り上げ左右上下の人とのハイタッチ♥モー最高♥7/10ソフトバンク主催“ソフトバンク対日本ハム”東京ドームに於いて、1塁側内野席の子チケット購入済。行って来ますね!その合間、5/13“坂東玉三郎 越路吹雪を歌う「愛の讃歌」”ハーモニー座間に於いて、2/18“シンフォニックコンサート”東京オペラシティコンサートホールに於いて、等々。今を生きる私は家族が健康なればこそ!♥“感謝”“感謝”“感謝”の一言です。





お仏壇にお線香を手向けました。

●隣り街の中央林間にある『慈縁庵』に行っ、茶室の立札で抹茶と和菓子を楽しみました。そして、隣の部屋で“箏の弾き語り”を聴きました。演奏が終って、帰る間際に、師匠のお誘い=ご指導で老人は挑戦しました。“本邦初独奏会”で陶が高まった！でも、観客はたった2人(幼稚園児とお母さん)でした。

保田善喜

●3人の孫が例年の様に、5月の連休には揃って我が家に遊びに来るのを楽しみにしておったけど、今年は何故か1人も来なかった！鶴林寺で法然上人の法話を聴いた。美しい心と身……、心身に苦なく楽あり……。身体広大、宇宙の全てをそなう……。アジサイ、ツツジは庭先で色とりどりの花々を楽しんでいる。野菜は種を播かせ、無邪気にはしゃいで収穫を迎える。自転車走らせて風景に出会い日々を過ごす。ジョギングを日課としていたスポーツウーマンしてテレビ体操しています。

三輪俊幸

29年度は、後半になり家族の病気その他で落ち着かない日々でしたが、30年は「佳い年でありますように」と願って初詣に行きました。(心がけ次第……)当事者は相変わらず、訪問リハビリPT、OTを週2~3回、マッサージを週1回受け、機能回復と云うより、現状維持と云う所です。

言語「さくらの会」は月2回の参加で、音楽療法や市内病院のSTさんの御指導ありと、楽しい雰囲気の中で歌ったり、脳トレ等にも取り組んで居ます。一人では出来ない事も、皆なで一緒に考える事で気持ちが前向きになれたり、笑顔になれたり、人との関わりが如何に大切であるかを実感しています。日々、元気で過ごせる事に感謝しつつ頑張っていきたいと思えます。(30年6月)

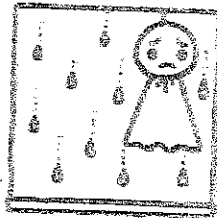
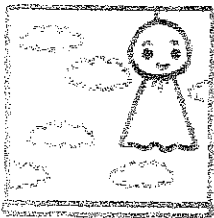
福盛 萬

先日、定年を迎えて長野県の清里に移住した、友人を訪ねました。美味しい手料理をご馳走になり、久しぶりに元気な姿を見る事ができました。天候にも恵まれ楽しい一日を過ごせました。

菊池栄信

私の病気は脳梗塞です。五年たちました。倒れた時は頭が痛いわけでもなく、ただ頭おもいなと思っているうちに気絶をした。時間どれだけすぎたのかわからない。眼がさめたら病院のベットの上でした。頭がすっきりして気持ちよく、1時間たち、朝食の時間、右の手が動かない。右の足、膝から下がひびえる。朝食の時間ではし使えない。右手が思うように動かない。左手食事取ることが大変でした。病院でいろいろな事ありました。この続きわあとでね。





赤沢道博

学生時代のアーチェリー部の同期会で5月に熱海へ行ってきまました。1年半ぶりの再会は、とても楽しかったです。

所 祐司

5月が来ると、また1才年を重ねる事ができて良かった!!と。発病以来、19年が過ぎました。我が家では第2の誕生日と……。今後もそれなりに健康で元気に、1年ずつ年を重ねていきたいと思ひます。

久保島好之

●日本失語症協議会が主催している失語症カフェ「ワックル」(杉並区)に参加しました。(2/18と4/15)参加者は、遠方の北海道からや石川県からの方もおりました。参加者は40名でした。「ワックル」は、僕達、失語症者を中心に様々な立場の人が集まって、互々に体験や想いを語り合うことで、心の絆を持つ事が出来る心温まる集まりと思っています。思い出に残る貴重な体験を戴きました。

●県失語連H30年度「総会」に参加させて戴きました。(5/26)県失語連は来年25周年を迎えられますが、設立時の「友の会」の数は18であった由。現在は8であります。増員へ知恵を絞ることが肝要だと思ひます。

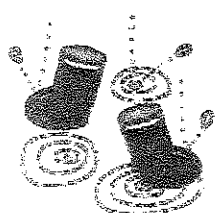
●茅ヶ崎リハビリテーション専門学校の将来STを目指す9名の学生さんが、僕達の「定例会」に参加され、「交流会」を持ちました。(6/2 大和市保健福祉センター)思い出に残る貴重な体験と楽しさの一時を共有出来、嬉しかったです。

●ご指導を戴いている3人のST先生(勝島先生、保坂先生、本間先生)が企画された初回の「さくらがおか失語症講話会」に参加させて戴きました。(3/31 桜ヶ丘中央病院)先生のご指導で、終了予定時間を超えて、有意義な体験を戴きました。この「講話会」の運動で僕達が置かれている実情を一般市民や行政機関の理解が一層深まることを願ってやみません。

●地区社会福祉協議会が主催した「ボランティア三部合同会議」=地域の高齢者支援事業の現状とこれからの対策についての協議に参加しました。(6/13)

●民意をないがしろにしている安倍政権に釘を食わせる為に、「首相官邸デモ」(2回)と小雨が降りしきる中、「国会前大行動」(6/10)に参加しました。

●美空ひばりさんが亡くなられて、今年は30回忌に当たります。「ひばり御殿」(自宅)と呼ばれている「東京目黒美空ひばり記念館」に、一度訪ねたいとおもひ予約を済ませて3/7に行きました



《大和言語『さくらの会』に参加された学生さんの感想文》

大和言語『さくらの会』

茅ヶ崎リハビリテーション専門学校に通っている将来、言語聴覚士を目指す9名の学生さんが、6月2日、大和言語『さくらの会』の《定例会》に参加され、《交流会》を持ちました。皆さんから心温まる『感想文』を頂戴しました。ご覧下さい。

記

茅ヶ崎リハビリテーション専門学校 言語聴覚学科 1年 伊藤 圭祐

私は6月2日に開催された大和言語『さくらの会』に参加しました。学校で失語症について2か月間勉強してきましたが、実際に向き合っただ対話する場面は初めてだったので失礼にならないように接しようと心掛けました。

会が始まると参加者全員の自己紹介がありました。そこで初めて失語症の方の生の声と話し方を聞くことが出来ました。参加者全員がそれぞれ違う症状で、授業で見た症状で当てはある事が出来て、特徴を捉える事が出来ました。たった2か月の勉強で何となくのパターン化が出来たので非常に役に立ちました。

実際に私と古谷さん前に座った方2名と対話をしました。1名は階段から転倒し大ケガをした矢萩さんです。発話は明瞭でしたが、文の構成が上手く出来ず話し始めに時間がかかっていました。しかし仕事の話になると友人同士で会社を立ち上げ事業に成功した経験をととても熱心に話しており、仕事に対するプライドを熱く持っているのが伺えました。また、過去の勤務先と私と古谷さんが住んでいた場所が幾つも重なった事や野球部だった事も我々と重なり、笑顔で話す時間が多かったです。

もう1名の所さんは脳梗塞で失語症になった方でした。顔と体に麻痺が出ている影響なのか、表情も固めでしたが我々が矢萩さんを含め参加者の話に頷き、時に声を出して笑っていました。所さん自身の発話は少し不明瞭でしたが、こちらがしっかりと聞いていれば全く問題なく聞き取ることが出来ました。吃音も少し見られましたが、趣味のパチンコと麻雀の話になると吃音も無く非常に笑顔で話していました。また右手に麻痺が出ていたらパチンコが出来なかったなど冗談も混ぜており楽しく会話を進める事が出来ました。

会が終わった後、同席していた所さんの家族から事故が起きてからリハビリの様子の話を詳しく聞くことが出来ました。事故直後は全く話せなかったが病院のSTとの練習、自分自身で絵本を読む事を続けて11年経って今は新聞も読めるようになり、STには感謝しきれないので私に対しても良いSTに必ずなってほしいと何度も仰っていました。

実際に失語症の患者さん、そのご家族と今まで接する機会が無かったので、楽しくお話をする中でもっと自分の引き出しを使えるようになりたいと感じた事や、ご家族から背中を押された事もあり今後の授業や実習でこの経験は意欲が向上したこともあり、大きく役に立つと思います。

今回学校から9名も参加し、大人数で押し掛けた形になりましたが温かく受け入れてくれたさくらの会の皆さんに対して、本当に感謝しております。1回の参加ではまだまだ話し足りなかった部分は多く感じたので、今後も機会があれば積極的に参加していきたいと思っています。

この度は、さくらの会に参加させていただきありがとうございました。
今回、初めて失語症の方とお会いしても緊張していましたが、私にとってとても楽しい時間を過ごすことができました。

私と一緒に話しをしてくださった三輪さんからたくさんことを学びました。
三輪さんとお話しする前まではずっと座学で学んだことしか分からず、失語症の方のことを全然わかっていませんでした。

三輪さんから学んだことは、まず何よりも失語症の方には意欲がなくなってしまうため、意欲を持たせるようにすることや、焦らずにちよつとずつやっていくこと、また日常生活面のおいても買い物に行った際には「どれがいい？」ではなく、「こっちとこっち、どっちがいい？」という風に選択肢を与えるとよいというお話を聞くことができ、授業ではなかなか聞くことのできない日常生活面におけるの貴重なお話を聞くことができとても良い経験になりました。

私は今後 ST として失語症の方を担当することになった際には、三輪さんの言葉を思い出し、ちよつとずつ焦らずに意欲を持たせられるような ST になれるよう努力していきたいと思います。
今回は貴重なお時間をいただき本当にありがとうございました。

6月2日(土)の友の会で私は初めて失語症の方々とお話をさせていただきました。
今年の4月から言語聴覚士になるために茅ヶ崎リハビリテーション専門学校に通い始めました。そして2か月間失語症や言語聴覚士になるためのノウハウを学び、いくつかの失語症の方の症例を授業の中で見てきました。しかし、実際に授業の中では、文字や写真、ビデオなどでイメージしていただけだったので、今回の友の会を通して実際に失語症の方々ともっと触れ合い、ボランティアに参加しようという気持ちになりました。

友の会に行き学んだことは、障害をもった方々は様々なバックグラウンドを持ち、様々な社会生活を送られてきた方々がいらっしゃるのだと思いました。その中で私はどんな言語聴覚士になりたいのかというと、患者さんが私と話したい、会いに行きたい、まるで友人みたいだと思える、そんな言語聴覚士になりたいと思います。患者さんに寄り添える、そして患者さんから様々な経験談を聞き出せる、そんな言語聴覚士を目指していきたいです。また実際にお話しをさせていただき、生で喜んでもらったことが嬉しくて、その気持ちを強くさせてくれました。

そして友の会の皆様、貴重な時間に実際にお話しを聞かせていただき、また様々な人生経験を聞かせていただきありがとうございました。この会が私にとって障害を持った方々と初めて触れ合えた機会でした。そして皆様の笑顔が見られたことがすごく幸せでした。

鎌倉市在住なので頻繁に大和のほうに伺うことは難しいとは思いますが、また伺わせていただこうと思います。その時にはよろしくお願ひします。

先日は友の会に参加させて頂きありがとうございました。

友の会に参加する前は、『STの卵として、何ができるだろうか、何を勉強できるだろうか』と、私は緊張していました。

しかし、友の会の皆さんが笑顔で優しく受け入れてくださり、皆さんの心の大きさを感じました。

失語症の患者さんと、ゆっくりお話したのは今回が初めてでした。

1番心に残ったのは、みなさんが、失語症に対する理解を強く求めていることでした。

STとして、目の前の患者さんや家族と向き合うだけではなく、私自身の家族や友人に、失語症について理解してもらうことも大切だと感じました。

また、『会話の内容をふくらし、相手が言いたい事を引き出すには、教養と優しさが必要』という久保島さんの言葉。

STは患者さんの言葉を引き出すのが仕事ですが、『患者さんの言葉』とは、ただ声を出せば良いという事ではなく、患者さんが伝えたい事を引き出す事が大切なのだと学びました。

最後に、皆さんに教えてもらったことを忘れずに、患者さんに寂しさではなく、楽しさを感じてもらえるような教養と心の力。そして、しっかりと患者さんの回復を支える、正しい知識を学んでいきたいと思います。

この度は、ボランティアをさせて頂きありがとうございました。御礼申し上げます。

今回の会に参加して、学校の授業でしか勉強していなかったのが、当事者の方々と交流してとても良い経験ができたと感じております。

実際に、話していると、とても楽しく色々なお話をお聞きすることができ、とても楽しかったです。

自己紹介の時に、お一人お一人のお話を伺うことができ、皆様のお話を非常に印象深く聞かせて頂きました。

また、多くの人にもっと失語症のことを知ってほしいと思いました。行政や一般の方々にも失語症のことを知ってもらい、当事者の方々が、もっと生活しやすくなるよう頑張ろうと思いました。

これから、言語聴覚士になるため、もっと勉強し、知識を身につけ、一人一人の方に寄り添える言語聴覚士になりたいと思っております。

失語症の方はもちろんのこと、小さなお子さんや成人の方問わず、言語障害を持つ方や、難聴で悩んでいる方々に対して、リハビリをし、少なからずでも、役に立てたらよいなと思っております。

今回参加させていただき、誠にありがとうございました。

先日は、9名という大人数で参加させていただき、本当にありがとうございました。

直接お話した方や、友の会の皆さんからの自己紹介を聴いて、脳血管障害や交通事故など、それぞれの理由から失語を発症され、それ以前の暮らしから全く別の生活になってしまったということがよく分かりました。そして同時に、もし自分だったらどうだろうか、受け入れることができるだろうか・・・と考えさせられました。

そんな中で友の会へ積極的に参加し、言葉の練習に取り組んでいる皆さんは本当に前向きで素敵だなと思いました。皆さんの『今を一生懸命生きる』という姿をみて、自分も少しでも力になれるよう知識と技術を身につけ、支援できるようになりたいと思う気持ちが一層強くなりました。

そして、特に印象的だったのは久保島さんの『失語症の人は発信力が弱い』という言葉でした。言葉を上手く活用できないということは、自分の病気や症状を誰かに伝えたり、知ってもらうことも難しいという現実がとても心に響きました。

今後、STという立場に立つ時がくるなら、失語症者の内なる声を代弁できるよう、お会いしたみなさんや患者さんの気持ちになって考えられるようなSTを目指したいと思います。

貴重な体験を本当にありがとうございました。大勢の若者が現れて、驚かれた方もいらしたかもしれません。いつもの雰囲気と違ったことが、会の皆さんにとって“面白かったな”と思っていただけたら幸せです。

私はこれまで失語症の方とお話する機会は無かったので6/2に大和市の失語症の会に参加し交流したことは、本当に勉強になりました。また、宮川さんとお話して、過去のスーパーでのお話し等を聞いて本当に楽しい時間を過ごすことが出来ました。

前職が普通の会社員でこれまで医療福祉の方と関わったことがないので、今回失語症の方と触れ合う機会は新鮮でした。

まだ入学して日が浅いですが、今後実習や国家試験を経て2年後には言語聴覚士になります。言語聴覚士になるにあたり、特に私が大切にしたいことは、患者さんから信頼されるセラピストになりたいと思っています。

STの検査や訓練は多数ありますが、患者さんと一緒に協力しないと出来ません。常に学ぶ姿勢を忘れずに、真摯に患者さんと向き合いリハビリをしていきたいと思っています。

最後に、先日は貴重な交流の場を提供して頂き本当にありがとうございました。

また今後、機会があればよろしく願います

梅雨の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご厚誼にあずかり、厚く御礼申し上げます。

先日は失語症友の会に参加させていただき、ありがとうございました。普段は直接、関わる
ことができない方々にお会いできて非常に貴重な経験をさせていただきました。

私が、この会で思ったことは、失語症になっても仲間の存在が大きいことです。このことは、私た
ちにも当てはまります。仲間がいろいろな情報交換することで同じ仲間同士助け合いながら困
難に立ち向かっていく姿勢がすごいと感じます。もし、お互いが同じ困難なことで悩んでいるとし
たら、助け合うこともできますし、解決できることかもしれません。こういった会に参加する事、とて
も前向きでより良いことだと思います。私自身もいろいろな経験を通してたくさんの情報を得て、
失語症などで困っている方の役に立ちたいと思いました。

私自身はまだまだ ST の卵ですが、頑張って資格を取得し一つの事に縛られずに、多方面か
ら情報や智恵を得て失語症などで困っている方々のお力になればと考えております。

こういった会で仲間を見つけ生きる糧になったという方が一人でも多くいればいいなと思います。

先日、私は初めてこの会に参加した方とお話しさせていただきました。とても元気な方で戦争
の話や病院のリハビリの話などを聞きました。とても有意義でした。

この度は、失語症友の会に参加させていただきありがとうございました。

学校では失語症の勉強をしておりますが、机上では学ぶことのできない当事者の方の生
の声お聞きすることができ、貴重な経験をさせていただきました。

私は、所さん、矢萩さんとお話しさせていただき、今までできたことができなくなることの苦
痛や当事者でなければわからないご苦労があるということ学びました。

そして、その気持ちを共有することができる失語症友の会が大きな役割を担っているとい
うことを感じました。

これから ST という職業を目指す私たちは、できる限り当事者の方の気持ちを共有し、
寄り添うことが大切なのではないかと参加して感じました。

まだ、学校に入学してから間もなく、できることというのは限られていますが、今後もこのよ
うな会に積極的に参加し、少しでもお役に立てることができればと思っています。

今回学んだことを忘れずにこれからも勉強に励んでいきたいと思っています。

この度は、このような機会を与えていただき、ありがとうございました。

4月の「つつじの会」

司会：小野さん 書記：阿部さん

中村育代先生の挨拶

1年前にアメリカのテレビ局で「日本のペーブルース」と紹介されていたようですが、その大谷翔平選手がメジャーで大活躍しています。昨試合は残念ながらマメの影響で2回途中で降板してしまいましたが、これからが楽しみです。エンゼルスファンも「松井のようにホームランを打って、ダルビッシュのようにすごい球を投げる可能性がある！」と盛り上がっているそうです。

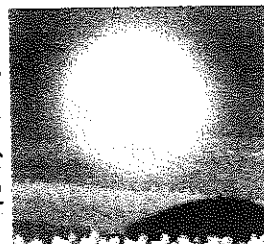


今月の歌

朧月夜

高野辰之 作詞

岡野貞一 作曲



① 菜の花畠に 入り日薄れ

見わたす山の端 霞ふかし

春風そよふく 空を見れば

夕月かかりて におい淡し

② 里わの火影も 森の色も

田中の小路を たどる人も

蛙のなくねも かねの音も

さながら霞める 朧月夜

3月の歌は「 」です。お楽しみに♪

スピーチ



テーマ「私の全盛期」です。

皆さんの全盛期はいつですか？

何かに熱中していた、いつも肌が綺麗だった、どこに行ってもモテていたなどなど
全盛期は今！でも、もちろんOKです。

今日の話題

☆ 今年のバス旅行の案内をお配りします。
ランチを決めましょう。

☆ 神奈川失語連の冊子に載せたい作品を引き続き募集しています。

「他己紹介ゲーム」

今年は新しい方も加わっていただき、毎回楽しいですね。
これまで長いお付き合いの方も、意外に新しい発見があるかもしれません。
二人ペアになり、相手のことを皆さんに紹介してみましよう。

「皆さん、お疲れ様でした！」



 次回の「つつじの会」は

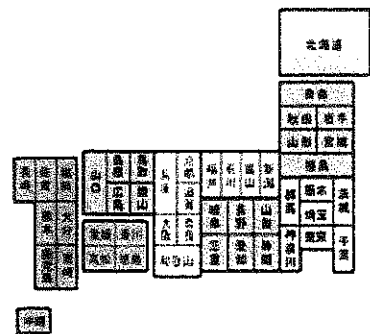
次回は 6月21日(木) 13:00~15:00

★第3木曜日です。

司会は さん、書記は さんです。
よろしくお願ひします。

スピーチのテーマは、「○○県に行ってみたい！」です。

皆さんが訪ねてみたいのは、何県でしょう？
まだ行ったことがない○県、海の幸がおいしい△県、
世界遺産がある□県など。
故郷を訪ねたいという方もあるかもしれませんね。



スピーチ [寒い日の過ごし方]

末永 : 毎日の生活リズムが大事。起床、就寝の時間を守る。

えりのある、上着、厚手の靴下。60代前半 登山の時に着用した靴下。
食べ物は鍋中止。スープは各種の味のもので、ピリカラが好み。
肉、野菜をたくさん食べる。

高橋 : 完全防備 (帽子、マフラーはアイルランド製) 長いセーター、とつくりのある、
手袋、スウェットのズボン、長靴、熱いコーヒー、紅茶で完璧。

大貫 : 発表後、暑さ寒さに弱くなった。我慢して外出している。運動もしている
鍋料理で楽しんでいる。

小野 : 自宅までの坂道をのぼると汗をかく。坂道は、休みながら歩くようにと、
医師からのアドバイス。寒い日は鍋料理。

宮川 : キムチ鍋が大好き。犬 (プードル) を飼い始めた。名前は (プーちゃん)
犬は寒い日が好きで、雪の日もはしゃいで、雪の上にウンチをした。
私も温かくなった。プーちゃんのおかげで元気に過ごしている。

加藤 : ちゃんこ鍋。水ギョーザ。豚バラと白菜の料理は簡単。

河合 : 日光浴・植物や動物の動きを見るのが楽しみ。カレーうどん で 温まる。

清水 : 長女が小学校と頃は、自宅前に雪ダルマを作った。鍋料理、大阪のたこ焼き。
ヒートテックは使用したことはない。東京 -4~5 新潟 -1~1

内山 : 温かい食べ物。寄せ鍋、焼き芋。締めがおいしい。ダシの効いたスープが
からむと、おいしい。外が寒くなると (石焼き芋) の声が聞こえる。
スーパーでも焼き芋の匂いがする。芋の王様は安納芋。

岡田 : 6人兄弟の他の5人は亡くなった。
(先生の声 : 何かがあるまでは、元気でいると・・・。)
2020年の東京オリンピックまでは、元気でいる。あと、2月までは元気でいます。

以上

「 オリンピックに出てみたい 」

内山：ノルデック複合。キング・オブ・スキー。クロスカントリー + スキージャンプ。

清水：冬 ⇒ ボブスレー 4 人乗り。スノーボードハーフパイプ。スピード(パシュート)。

夏 ⇒ 柔道。ウェイトリフティング。体操。水泳。野球。見に行きたいのは、カヌー、ラグビーチケットを買いたい。

河合：北見市出身の 6 人が韓国でカーリングで銅メダルをとった。北見で 10 年前に見た。

加藤：すすき野で原田(ジャンプ)にスナックで会った。歌がうまい。

宮川：羽生、宇野の演技を見てみたい。カーリングならできるかも。藤澤選手とやりたい。

小野：今回のオリンピックはカタカナが多い。熊のキャラクターになって踊りたい。藤井 6 段が凄い。

大貫：平昌オリンピックで日本は史上最多のメダル獲得。ケガをのりこえた、羽生選手。

小平選手は素晴らしかった。オリンピックに出るなら、スキー、短距離も得意。

高橋：羽生選手、23 才、仙台出身。4 才でスケートを始める。金メダルに輝いた。「右足に感謝」。
感動した。

末永：出たいのは水泳。今でもやっている。50m、4 往復。バセヒク(バタフライ、背泳ぎ、平泳ぎ、クロール)。

岡田：東京オリンピックまで頑張る。2 回目の東京オリンピックになる。卓球が得意。

以上

スピーチ テーマは「私の全盛期」

- 宮川：27才の時 男児が生まれた。一人っ子 成長が楽しかった。思春期には反抗期もあった。
私の全盛期だった頃の写真を回して見せる。赤ちゃんの頃の息子と私。35才の息子が今年7月 結婚の予定。
- 加藤：24才～28才 ラストシーンの企画の新店開発した頃、レディースのファッションブランドの店。常務をやっていた(20代)が、社長とけんかして辞めた。その後、イトマンに勤めた。その後、つぶれた。
- 河合：大学で全学連が活発な時代。就職 新兵～課長～部長に昇進し退職。
あつという間だった。残ったのは乗馬だけ。今は競馬をやっている。
- 清水：大学1～4年が一番。社会人7年目から。大学時代はラグビーのクラブ活動。
東海大学は6～7番目。社会人として、1～2年目は東芝に入社。
社会人 3年目からは東芝でオフコンパソコン。オフィスコンピュータ(大)開発現場で働く。
ウィンドウズなどの、パソコンも手がけた。
結婚～子ども～大学の循環。(結婚して 子どもが生まれ 大学に行く)
- 内山：1972(S40)千葉県立市川高校機械科。体育クラブ。自動車クラブ、文化委員会に入った。
インターアクト(社会奉仕クラブ)。文化クラブの委員長をやった。卒業生に予餞会を開いた。
生徒主体で開催。(赤い鳥)(風)の歌も披露した。枕木をもらい、キャンプファイヤーに使った。
- 岡田：空調設備会社を経営していた。30才の時に子どもの身長を計る、道具を作ろうと思ったが、費用がかかる。
(3000万円)ので、他社に特許を譲った。
- 末永：小学校時代 視力が1,5あった。「10にして神童、15で才子、20でただの人。」そのものだった。
- 高橋：私の全盛期は家族。父、母、私、上の弟、下と弟、妹の6人。
私が22才の時の家族写真。千代田区に住んでいた。妹は小三。ニコニコ笑っている写真。仲良く家族。
- 大貫：趣味のひとつに将棋。始めたのは小学校の時。中、高と強くなり自信もついた。
大学の部活で指して、負けた。おもしろいと将棋部に入部。
大学では、勉強もそこそこに将棋漬けの生活だった。四段に昇進もした。
病気で腕は落ちたが少しずつ回復してきた。何度も意欲をもつことが大事だと思う。意欲を持てるうちは全盛期。
- 小野：1995年に阪神大震災、地下鉄サリン事件の頃、よく遊びに行った。
結婚式に3回 出席した。ディズニーランドで、物をひとつずつなくしていったのが、病気を発症した頃だった。
写真をとられても、醜く写っていた。その時、気づけば手術は必要なかったのではないかと。
脳外の先生から、いい薬もらって、長生きするかも。

以上

寒い日

31. 2. 15 (木)

過ごし方



← 帽子

← マフラー

← たぐい
セーター

← 手袋

← スエード
スボン

← 長靴

高橋 洋子

2014年(平成26年)年12月368号

相模原失語症友の会 だより

発行者: 陰山 誠人

〒252-0344 相模原市南区若松5-20-37 ☎ 042-741-6573

6月の中央の会報告

日時: 平成30年6月16日 (土) 13:30~15:30 天候:曇り

場所: 中央公民館 1階 コミュニティ室

参加者: (敬称略)

(記録: 猪原家族)

会員一 陰山、大堀、猪原、岩野、太田、内山、倉田、近藤、

8名

家族一 内山、小川、猪原、近藤、倉田、岩野、古山、

7名

スタッフ一 佐々木先生、荒木先生、

2名

合計 17名

司会:太田

1. 開会の歌 「青い山脈」 今月の歌 「鐘の鳴る丘」

ピアノ伴奏: 荒木先生

2. 自己紹介、近況報告、

氏名 近況報告

内山 北公園にあじさいを観に行った。

岩野 14日に友達と箱根へ日帰りで行って来た。強羅の焼き物展示館を観た。あと、一か所美術館も行った。焼き物を観るのが好きです。

猪原 5月26日に76歳の誕生日を迎えた。庭に白いユリの花が30個咲いた。赤や白いあじさいも咲いた。

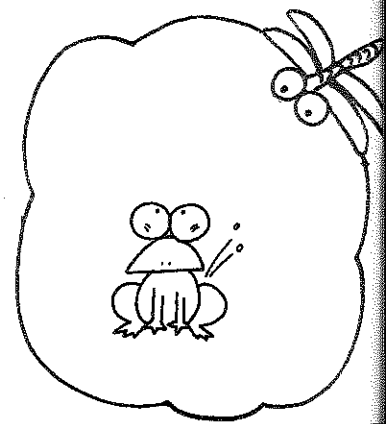
陰山 6月15日に兄の娘がオペラ歌集がやっているの、神楽坂でコンサートを開いたので聴きに出かけたが、降りる駅を間違えて、道がわからず6回も聞いた。場は10分で行ける所に有るのに30分もかかってしまった。

大堀 庭にあるあじさい2株が白い大きな花をつけた。あと白いと金が混じった小振りの花が咲いている。あとゆずが小さい実をつけた。

太田 杜のホールで「どことんとめろ」で歌集で貸してくれまして約180人の方が借りました。青い山脈、皆の衆等を歌って、2部は古賀政男特集だった。

近藤 散歩がてら二人で買いもで行く。ディサービスは月曜日週1回。

倉田 北公園に散歩に行っている。バラがきれい。もう咲き終わり。



6月南の会報告

日 時:平成30年6月5日 (火) 13:30~1530

天候: 晴れ

場 所:大野南公民館2階コミュニティ室

参加者:(敬称略)

会員一大堀、久田、稲垣、麻薙、古賀、久保、大野、真多、古山、中澤、蔭山、	11名
家族一久保、古賀、大野、麻薙、古山、	5名
スタッフ一遠山先生、平野先生、松木園、田口、	4名
見学者一佐々木、その家族、	2名

合 計 22名

記録: 松木園

1.開会の歌 「青い山脈」 今月の歌 「四季の歌」

2.お口の体操

3.自己紹介、近況報告、

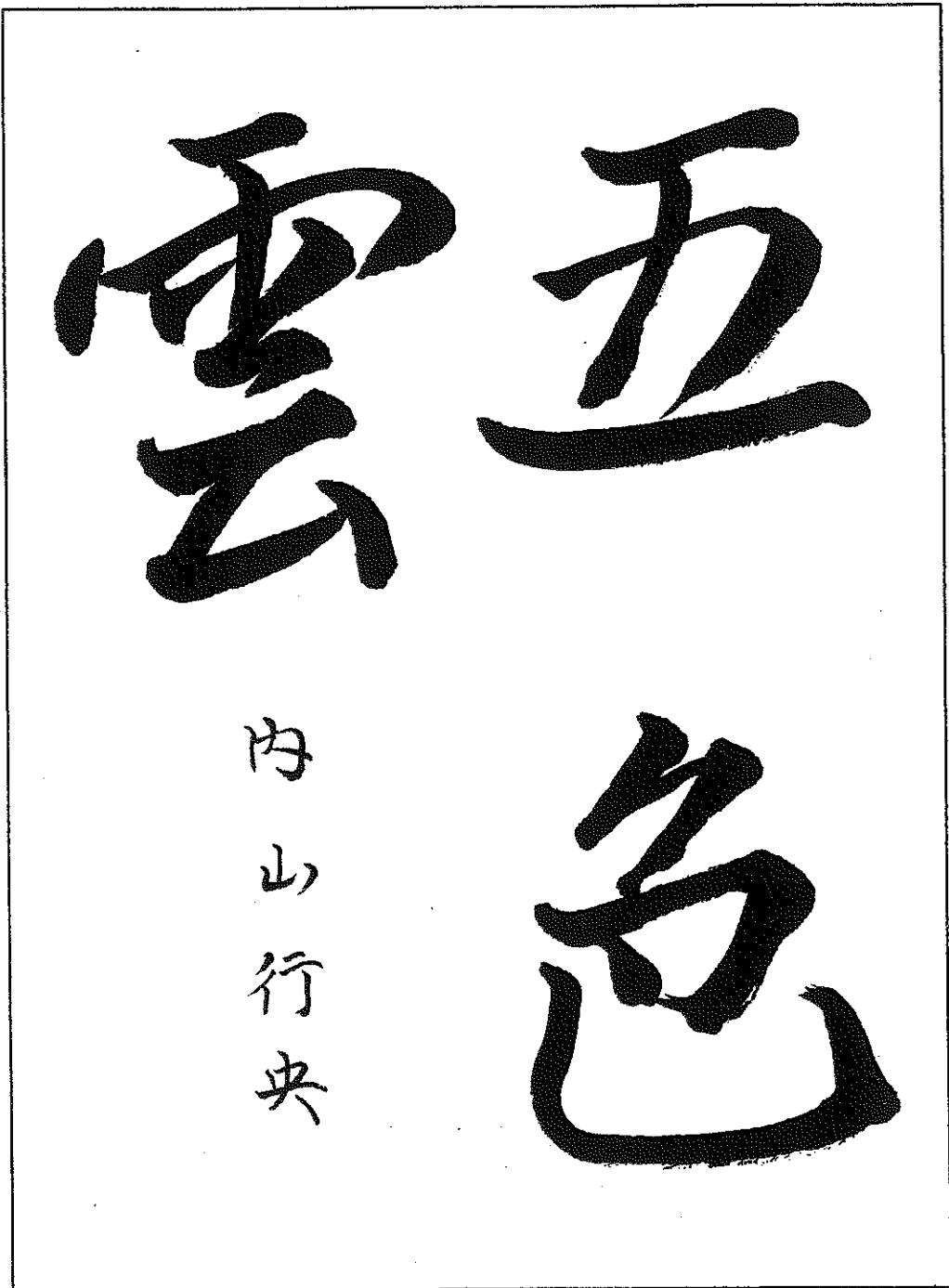
氏 名	近況報告・雨の日の過ごし方
陰 山	雨の日はが外出しない、散歩だけ、5月は出かける人が多く大変でした。会議は忙しかった。6/15は姪っ子のオペラを聞きに行きました。
中 澤	あの日はリフレッシュ、家でポーとしています。自分の食べる分だけ料理をします。6/2に孫の運動会があり、ご褒美日にステーキをリクエストされた。可愛孫のため奮発してしまいました。
真 多	3日間に一回洗濯しています。朝と夕方に30分ゆっくり歩いての歩行訓練歩いて後は昼寝をしています。
古 山	最近姿勢が前かがみになって来ています。骨密度を上げるため毎日夜寝る前にフオテルテオの注射を2年間継続しています。雨の日はデパートをぶらぶらして食事して帰宅します。
大 野	リハビリ料理教室で「生姜焼き」を作ります。
久 保	雨の日はテレビを見ています。散歩道であじさいがきれいに咲いています。
古 賀	風邪を引かずに元気に過ごしています。作日と一作日にテレビでゴルフ中継を見ていました。
麻 薙	雨の日は散歩に行きません。本を読んだり体操をしています。自宅の屋根と外壁を暑さを吸収する塗料で塗替え変えました。この夏どの程度効果があるのかを楽しみます。
佐々木 (見学者)	現在大野台のケアハウスに一人暮らしています。雨の日も建物内で散歩の時間を取っています。あと読書して過ごしています。
稲 垣	雨の日はテレビか読書をしています。5月は病院へ5回も行きました。6/12に胃のポリープ切除手術をしました。
太 田	次男が川崎市営の運転手になりました。始発から当番の時は朝4時に家を出行きます。どこの営業所に配属になったのか、家の人に教えてくれない。
大 堀	雨の日は家で休息、家内の妹のお見舞いに行ってきた。テレビで列車の運転席に設置したカメラで撮影した北海道の景色を楽しんでいます。

習字

習字を書いて頂きました。相模原失語症友の中央の会の、内山行央さんと、南の会久田稜さんと、稲垣睦雄さんです。とても上手です。

相模原失語症友の会

中央の会 内山行央さん作品 書



相模原失語症友の会

南の会 板垣 暁雄さん 作品 書

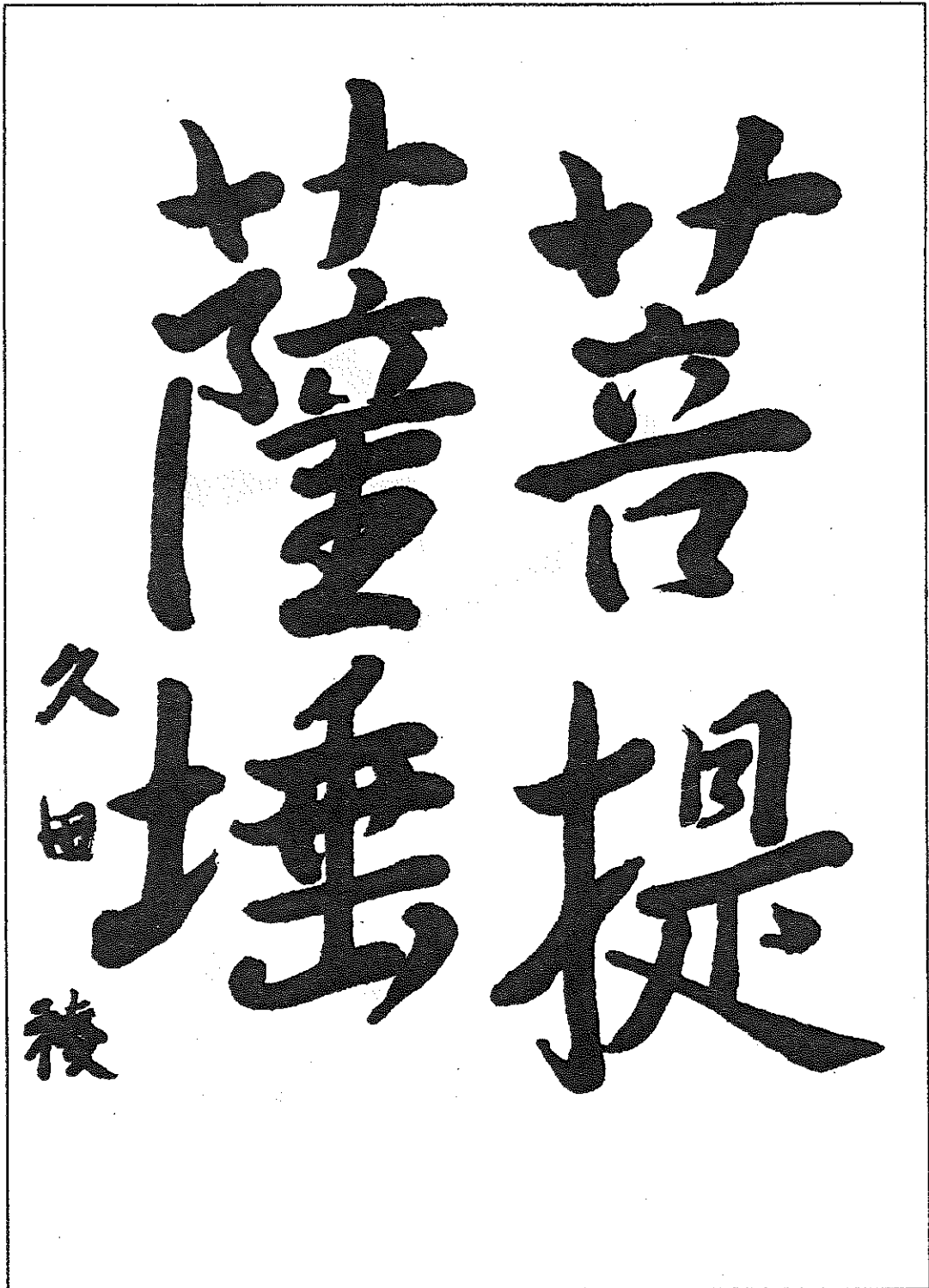
安

心

板垣
暁雄

相模原失語症友の会

南の会 久田 稜さん作品 書



やってみよう! 脳のトレーニング

回答は 40ページ

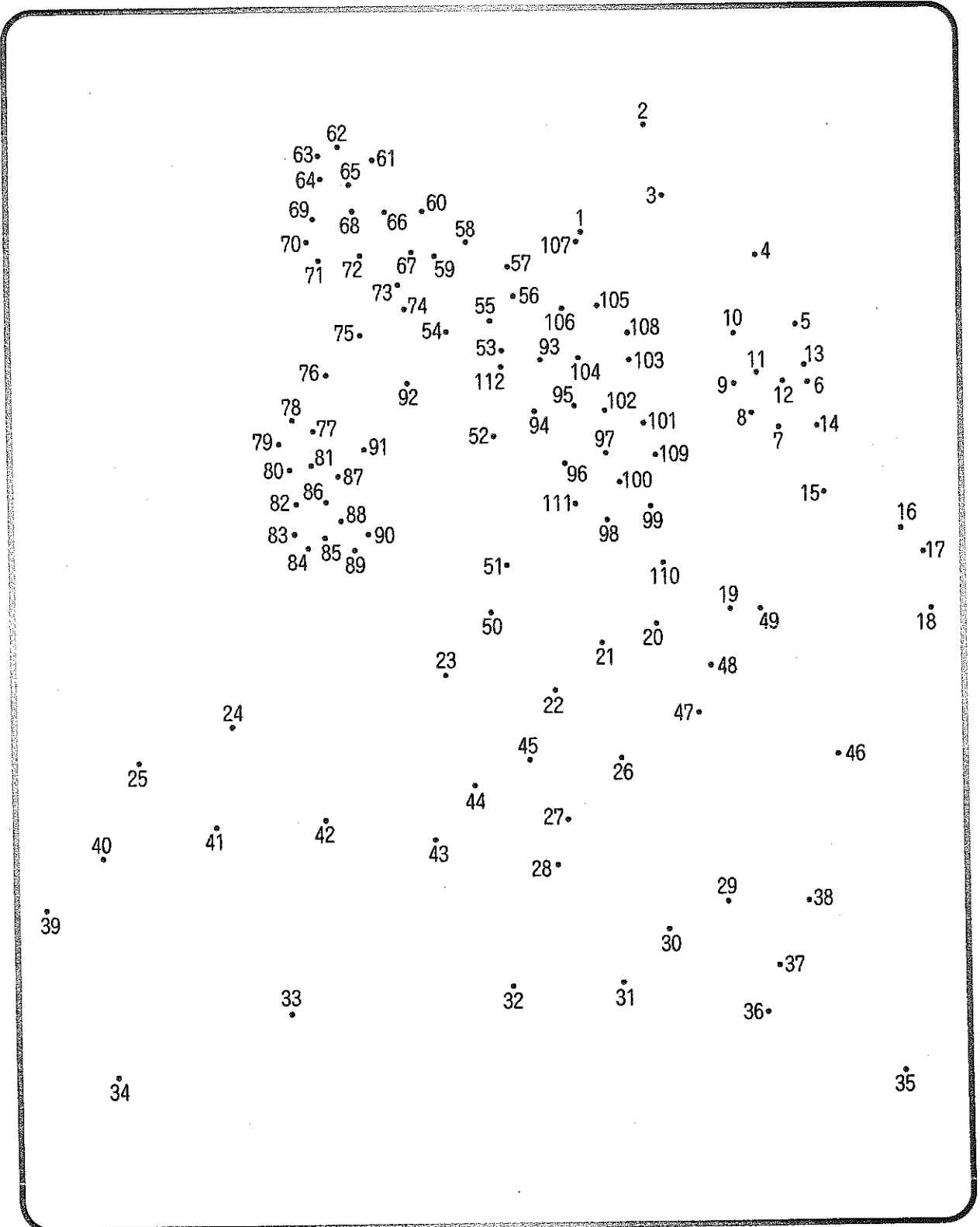
答え 都道府県

11

112までつなぎましょう。

こたえ

とどうふけん
都道府県



こたえ(でてきたもの)は、どの都道府県の名物かな?

放っておくと
要介護状態に!!

知っていますか?

フレイル

監修/立命館大学スポーツ健康科学部教授
健康運動指導士 真田 樹義



あなたは大丈夫? 「フレイル」セルフチェック /

最近体重が減った (1年間で2~3kg程度)

横断歩道で青信号の間に渡るのが難しい

疲れやすくなった

外出する機会が減った (身体の活動性の低下)

買い物でペットボトル (2kg程度) などを運ぶのが困難になった (筋力の低下)

④ 3つ以上当てはまるとフレイル、
1~2つ当てはまるとフレイル予備群
の可能性がります。

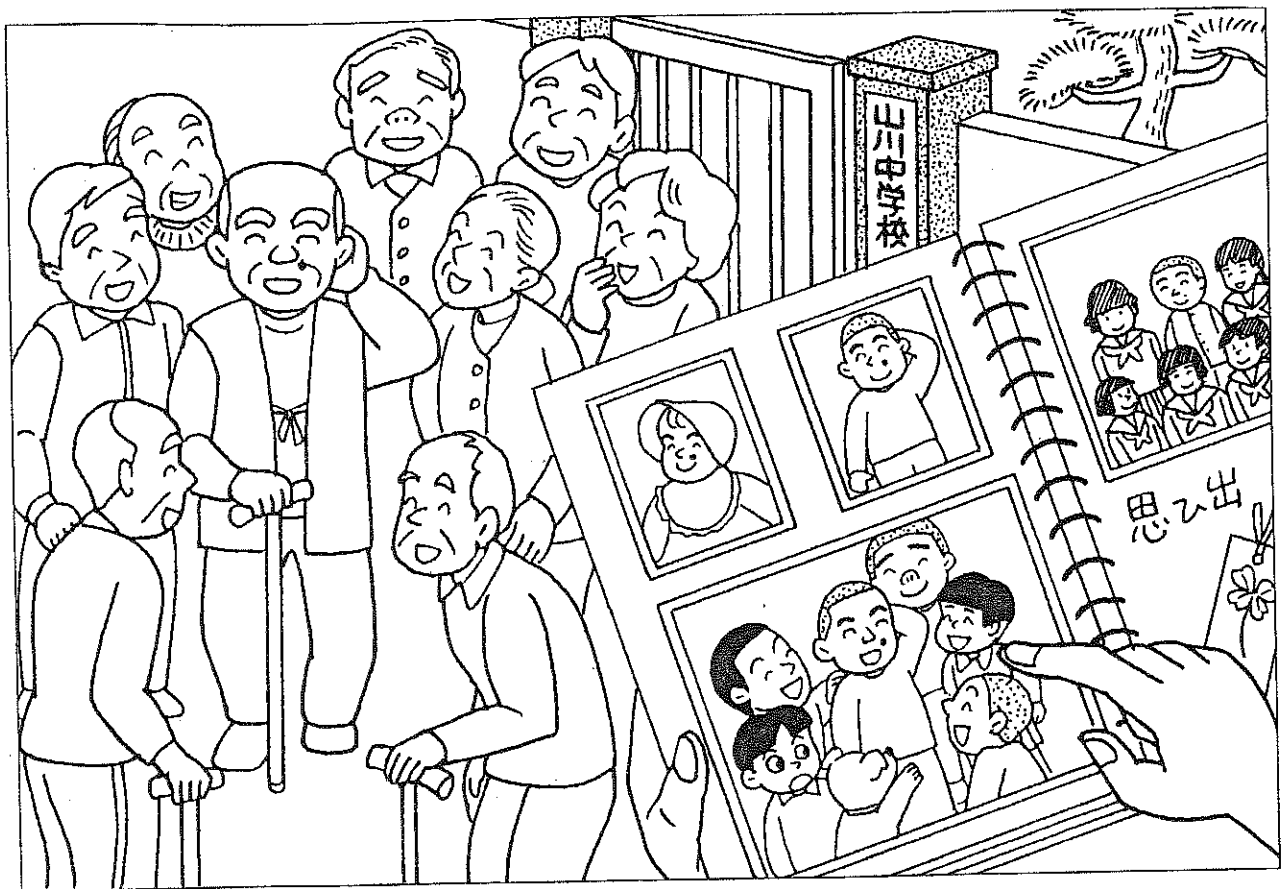
フレイル (Frailty) とは病名ではなく、筋力や心身の活力が低下し、健康障害を起しやすいう状態を表す言葉です。高齢者の多くはフレイルを経て要介護状態に至るといわれ、現在日本では、予備群の人を含めると推定で450万人いるといわれています。いつまでも元気な毎日を過ごし、健康寿命*を延ばすためには、フレイルの予防・改善が大切です。

*健康寿命とは、医療や介護に依存しないで、元気に日常生活を送れる期間のこと。

ことわざまちがい探し

まちがいを10ヶ所見つけ、ヒントから絵の意味することわざを当てましょう。

(ことわざヒント) 幼いころの性質や性格は、一生変わらないという意味



< 編集を終えて >

会員の皆様、家族の皆様、暑い中ご大変苦勞さんです。猛暑日まだまだ、続きますが、体には十二分に気を付けて下さい。

活発な梅雨前前が停滞している東日本から西日本広い範囲で7日も、記録的大雨が降りまし。台風7号九州に接近して、3日以降、全国で200名が死亡、何人か行きえ不明になっています。

気象庁は、数十年の一度の重大災害起きる恐れは高まっているとして、福岡と佐賀、岡山、鳥取、兵庫、京都、愛媛「大雨特別情報を発表し」京都の8府県で、最大級の警戒を呼びかけています。

これからは台風の季節に成りますから注意しなければいけません。

会員の皆さんまだまだ暑くなりますから、体には十二分に気を付けて下さい。

31号の原稿は信夫先生、大和さくらの会の久保島好之さんから県失語連H30年度 <総会> に参加して。習字は相模原失語症の会の中央の会から、内山行央さんと、南の会の稲垣陸雄さんと、久田稜さんから頂きました。大勢の原稿を頂き有難う御座いました。32号の原稿も宜しく願います。今回も私が会報を作成しました。会報を作成するのは31回目です。まだ、まだ未熟です。勉強してより良い会報を作りたいと思います。どうか32号の原稿も宜しく願います

(駒村記)

平成 2 9 - 3 0 年度の役員

役員名簿

代表	駒村 利夫	(鎌倉和楽会)
副代表	小野 とよ子	(つつじ会)
会計	宮川 里乃	(大和言語さくらの会)
書記	福地 まゆみ	(大和言語さくらの会)
運営委員	川口 安弘	(言喜の会)
"	陰山 誠人	(相模原失語症友の会)
"	小川 浩	(藤沢言語友の会)
"	落合 広達	(ホ)
会計監査	阿部 信夫	(大和言語さくらの会)
アドバイザー	(ST) 市川 勝先生、(ST) 山口 薫先生、(ST) 伏屋 友美先生。 (ST) 恒吉 智吉先生、(ST) 信夫 晶子先生	

37ページ答 白うさぎ、 島根県、